

17164 (17114)	英語講読 B (英語Ⅳ) (B) (水曜 1 限)	2 単位 後期	1~4	講義	高良 則子
------------------	------------------------------	------------	-----	----	-------

■テーマ 精読・多読で伸ばす英語読解力、大学院入試に向けての英語力向上

■授業概要

精読と多読を通して英語の Reading Fluency を更に高めていきます。頻出単語 4000 語から 6000 語レベルの専門分野に関連した英語の文章を読みこんでいきます。パラグラフリーディングの手法で要点を把握し、文章の大意をつかむ練習や英文和訳の実践を取り入れることによって、この授業は大学院入試の英語問題対策にもなります。多読授業では、本の選び方を習得し、自立した読者としてより効果的に読書量を増やすコツを学んでいきます。

■到達目標

- ・ 読解技法を用いて、専門分野に関連する英語の文章を読みこなすことができる。
- ・ 日本語に和訳することなく英語の文章を速読する力を身につける。
- ・ 授業内外で多読に取り組み、読書量（目標は 8 万語）を増やし、読書スピードを向上させる。
- ・ 辞書を活用しながら、専門分野に関連した文章の英文和訳ができる。

■授業計画・方法

- (1) Introduction: 精読 (intensive reading) と 多読 (extensive reading)
- (2) 精読 1 多読: Graded Readers
- (3) 精読 2 多読: Graded Readers
- (4) 精読 3 多読: Graded Readers
- (5) 精読 4 多読: Graded Readers
- (6) 精読 5 多読: Graded Readers
- (7) 精読 6 多読: Graded Readers
- (8) 精読 7 多読: Graded Readers
- (9) 精読 8 多読: Graded Readers
- (10) 精読 9 多読: Graded Readers
- (11) 精読 10 多読: Graded Readers
- (12) 精読 11 多読: Graded Readers
- (13) 精読 12 多読: Graded Readers
- (14) 精読 13 多読: Graded Readers
- (15) プレゼンテーション 多読: Graded Readers

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・ 英語講読の (B) クラスは、英語 I・II の (C)・(D) クラスを履修した学生を対象とする。(A)・(B) クラスを履修した学生は要相談。
- ・ 精読用資料の予習をしておくこと。(学習時間の目安: 2 時間)
- ・ 毎週 2 時間を目安に、授業外で多読図書を読み、読書記録をつけ、毎回の授業に本と記録用紙を持参すること。
- ・ 速読の練習として、多読の前に Speed Reading Exercise を行う。
- ・ オフィス・アワーを積極的に利用して、学習相談をすることを勧めます。
- ・ 平成 26 年度以前入学の学生は「英語Ⅳ」を登録すること。
- ・ 期末試験は実施しない。最後にプレゼンテーションを行う。

■成績評価の方法・基準

□方法 平常点 (30%)、Speed Reading (15%)、多読 (20%)、英文和訳 (20%)、プレゼンテーション (15%)。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献（作品）等

□教科書: ①精読用の資料は授業内に配布します。②Graded Readers などの多読用図書。

③多読クラス読書記録手帳 (株式会社エスイージー、古川昭夫)

□参考書: 古川昭夫、河手真理子『今日から読みます 英語 100 万語!』(コスモピア 2004 年)

□辞書: Oxford Advanced Learner's Dictionary of Current English